

横浜市学童部大会に関する注意事項

【平成23年 3月 1日改定】

大会規定も含め、指導者、選手、応援者等に徹底すること。

(1) 選手

- ・グローブからの指出しを禁止する。
- ・投球練習（控え投手も含む）のときに、捕手はマスク・ヘルメット・プロテクター・レガース・ファールカップを使用すること。
- ・投手は手首へのサポーター、リストバンドの使用を禁止する。
負傷により包帯等が必要なときは、球審及び本部の承認を得ること。
- ・ベンチ前にグローブ、バット、ヘルメット等の用具を置かないこと。
- ・次の試合の投球練習は、5回以降又は試合終了予定30分前からとする。
(バッテリー1組とする) 危険防止の為、指導者を1名配置する。
- ・打者は投球練習中ネクストバッターボックスで待機すること。
- ・打者走者の1塁へのヘッドスライディングは禁止する。
- ・サングラスの使用を禁止する。必要な選手は、大会本部の了解を得ること。

(2) 指導者

- ・監督、コーチ以外もチーム帽を着用し、スポーツの出来る服装とすること。
半ズボン、スカート、革靴、サングラス等は認めない。タオル等を首に掛けないこと。
- ・グラウンド周辺での練習（ランニング等）を行う場合、周辺住民や他の競技の邪魔にならないよう充分配慮し、無用なトラブルを避けること。
- ・球場外でのバットの使用（選手も含む）を禁止する。
- ・メンバー表は指定用紙（ケンコーボール）にて本部へ3部提出すること。
(試合開始30分前まで)
- ・監督、コーチのユニフォーム（ストッキング、アンダーストッキング、原則、靴も含む）は選手と同一とすること。
- ・指導者等は、試合中グラウンド外へ出た場合は再入場を認めない。

- ・監督が不在の時は、代理監督（コーチ 28 又は 29）が大会本部へ報告すること。
- ・選手に対して罵声を浴びせない。
- ・相手選手のプレーを惑わす言動は禁止する。

(3) 応援者

- ・スタンドからの応援で野次などの目に余る行為があったときは、当人に厳重注意するとともに、当該チームの監督を退場させることもある。
- ・ゴミは持ち帰ること。

(4) その他

- ・シートノックは、原則として第一試合のみ 5 分間行う。
内・外野 2 カ所でのノックを認める。内野手を越えてのノックは認めない。
(シートノックの時間が短いので指示に従い速やかに行うこと)
- ・試合前、練習時のノックを認める。
(2 面試合会場は不可。但し、第一試合は認める)
- ・試合前、外野での素振りを認める。
安全には十二分に配慮し必ず指導者の監視下にて行うこと。
(選手はフェールラインに添って十分間隔を空け、整列して行う事)
但し、大会本部の判断によっては出来ない場合がある。
- ・メガホンの使用はチーム 1 個とする。